

<部活動案内>競技スポーツ部

1 目的

- ・運動に興味や意欲をもち、主体的に取り組む態度を養う。
- ・部員同士が同じ目標を共有することで、協調性、責任感、連帯感、自主性などを育み豊かな人間関係を築く。
- ・各種の大会に参加する経験を通して、積極的に社会参加する意欲を育てるとともに、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。
- ・活動に対し安全を意識して取り組む態度を養う。

2 活動内容

- ・各種の大会に向けて、生徒の興味・関心や特性を考慮して以下の競技に取り組む。
- ・主としてサッカー、フライングディスク、バスケットボールとする。また、陸上競技、駅伝など大会に応じて活動する。

3 対象生徒

- ・中学部・高等部の生徒で、本人が部活動への参加を希望し、保護者の承諾を得たもの。
- ・活動に意欲的に参加できる者。
- ・毎回、部活動実施日に参加することができ、保護者等の迎えが可能、または自力通学者。（放課後デイサービスを含む送迎者については、保護者に依頼された者で、事前に身元の確認ができた者に限る。）
- ・身辺処理や移動、危険回避など教師の付き添いなしで常時一人で参加できる者。
- ・部員同士で適切な意思疎通を図ることができ、一斉指導における教師の指示を理解して活動できる者。
- ・団体競技やゲームのルール、道具の扱いを理解し、安全面に気を付けて活動できる者。
- ・活動における準備や片付けなどを進んで行うことができる者。
- ・学校生活管理指導票に運動制限があり、または、部活動への参加に禁と書かれている生徒については参加を認めない。

4 入部までの流れ

- ・部活動の参加希望が出た生徒に「入部申請書」を配付し、提出後に見学・体験を開始する。体験は5回とし、担任も参観する。対象生徒に記載されている内容に基づき、体験の様子を観察し、担当者、担任、学年職員で入部について検討した上で決定する。
※前期、後期で1回ずつチャレンジできる。
- ・体験中保護者は2回以上参観することが望ましい。
※体験をしたから入部できるとは限りません。
- ・入部が認められた生徒は「入部許可書」をもってお知らせをする。
- ・1年生については、2学期（9月以降）から体験を開始する。
- ・年度途中の入部希望も可能である。

5 退部の手続き

- ・退部申請書を提出し、学校で協議、審査して退部の可否を決定する。
- ・2つの部への重複入部はできない。

6 活動日時

- ・ 火曜日、木曜日、金曜日の週3日 15:00～16:00
- ・ その他必要な日
- ・ 感染拡大の状況によっては、活動を中止する場合があります。

7 指導者

- ・ 競技スポーツ部担当職員が中心に指導する。

8 活動場所

- ・ 本校体育館、グラウンド

9 経 費

- ・ 大会参加費、交通費等、必要が生じた場合は臨時集金する。

10 事故（けが）等への対応

- ・ 独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の適応をもってあたるが、個人でAIG保険などに加入することが望ましい。

11 その他

- ・ 体育館で活動する際には、常時換気を行い生徒同士の間隔を十分とって活動をする。
- ・ 手洗い・うがい等を行い、健康管理に注意する。